

だい がくねん がく ねん こん だん かい
第2学年 学年懇談会

いのち
あひね
自分にとって
一番大切なものは
自分のいのちなんだよ
だから
すべての他人の
いのちが
みんな大切なんだよ
みつと

- | | | |
|---|--|--------|
| 1 | しょくいんしょうかい がくねんけいえいほうしん
職員紹介、学年経営方針について | p. 1~2 |
| 2 | ねんせい せいかつ
2年生の生活について | p. 3 |
| 3 | ねんせい がくしゅう
2年生の学習について | p. 4~6 |
| 4 | ねんせい とくべつかつどう
2年生の特別活動について | p. 7 |
| 5 | ねんせい がっこうあずか きん
2年生学校預り金について | p. 8~9 |
| 6 | れいわ ねんど ねんしゅうがくりょこう
令和7年度3年修学旅行について | p. 10 |

だい がくねんもくひょう
第2学年目標

か け は し
架橋

でんせつ がくねん む ちから
～「伝説の学年」づくりに向けて力をつけるとき～

ねんせい たいせつ
2年生として・・・大切にしたいこと

- ◎みんなが 明るく楽しく そして安心して過ごせる学級・学年づくり
- ◎リーダーを中心に 活気あふれる集団づくり
じじょうりよく しゅうだん
自浄力のある集団づくり
- ◎ひとりとはみんなのために みんなはひとりのために
- ◎「私 がやります」の精神を大切に 「何かお手伝いすることはありますか？」
- ◎「東陽中でよかった！」の実現

ちゅうがっこうせいかつ ねんかん
★中学校生活3年間とは・・・こどもから大人になるための準備をするための3年間！

め せいとどう
自ざす生徒像

- ① 豊かな心 をもち、いつも周りに優しい気づかいができる生徒
- ② 自分の力を存分に発揮して、こつこつ努力し、学習に取り組める生徒
- ③ 基本的な正しい生活習慣を身につけ、向上心をもっていつも前向きに生活できる生徒

たっせい ぐたいてき て
～達成に向けての具体的な手だて～

その1) 自ら学ぶ意欲を高め、基礎基本を重視した学力の充実を図ります。

- ◎学習の楽しさや充実感を味わえるように、話し合い活動を有効に取り入れ、全員で課題を追究していけるような授業を展開していきます。個別最適な学びについても授業実践の中で重視します。
- ◎苦手な教科の克服や疑問点の解消のために、適宜、授業後などに学習会を行います。
- ◎テスト週間に向けて、テスト範囲を示すとともに、学習のポイントや学習方法について指導します。また、家庭学習の内容を具体的に示すことで、学習した事柄の定着や基礎学力の充実を図ります。
- ◎各教科において、基礎学力の定着につながる教科コンクールを行います。
- ◎基礎基本の定着や家庭学習の充実を自ざし、平日課題や休日課題の学習方法を指導します。

その2) 豊かな心を育て、感動と生きがいのある学校生活の創造に努めます。

◎仲間を大切にし、お互いを認め合える雰囲気づくりを大切にします。

・学校行事への積極的な参加 ・学級、学年のリーダーの育成 ・道德授業の充実

◎さわやかな挨拶や美しい環境づくり、時間を守って早めに行動するように指導します。

・挨拶運動 ・時計を見て早めに行動 ・黙動

◎すすんで運動に取り組み、自他のからだと心の健康に関心をもてるように指導します。

・部活動への積極的な参加 ・給食の食べ方指導、栄養指導 ・基本的な生活習慣の改善

◎学校生活のあらゆる場面で、生徒と教員のコミュニケーションを大切にし、生徒から気軽に相談できるような信頼関係を築きます。

・「拓け未来（生活日記）」への朱書き ・面談や生活アンケートの実施

その3) 日々、安全に留意して生活し、たくましいからだや心、命を大切にする心の育成を図ります。

◎感染症や熱中症への予防対策を徹底し、自他の健康や命を守る心を育てます。

◎安全で美しい環境で学習や運動に取り組むことができるように、毎月定期的に施設、設備の点検を行い、環境整備をします。

◎学校体制で登下校指導にあたります。また、適宜、朝の会や帰りの会で交通安全指導をします。

◎真剣に避難訓練に取り組めます。いざという場面にいかせるように、火災や自然災害、不審者侵入の際の適切な対応の仕方を避難訓練や学級活動を通して指導します。

その4) あらゆる教育活動が、生徒の健全育成につながるように、学校、家庭、地域の連携を深めます。

◎職員が同一方向を向いて指導にあたることができるように、情報交換とチーム指導を大切にします。

◎生徒との信頼関係を大切にし、学校体制で生徒が職員に気軽に相談できるような関係を築きます。

◎学年通信では、お願いや連絡とともに、学校生活の様子をわかりやすくお知らせします。

◎授業参観やさまざまな学校行事では、いきいきとした生徒の活動の様子を見ていただきます。

◎保護者会や電話連絡など、保護者と教員が個別に話ができる機会を大切にし、その後の指導にかします。また、保護者や地域の方からの情報を大切にします。学校、家庭、地域が丸丸となつて生徒の健全育成に努めます。

～あたりまえのことがあたりまえにできる学年をめざして～

1. 「みそあじ」の徹底を！

みだしなみを整えましょう

- 髪型・・・前髪は目・耳にかからない、肩にかかる髪は縛る、染めない、派手な髪型にしない。
- 服装・・・制服・体操服を正しく着る。
- 靴・・・華美でないもの。
- 靴下・・・黒・白・グレーなど華美でない色のものならよい。

詳しくは「東陽中生の約束」を見てください！

髪を縛るゴムは華美でないものに限る。
うでにゴムは×。ピンは派手でないもの。
つけるときも編み込まないように！

そうじをがんばりましょう（音楽の終わりまでに移動をし、あいさつをして掃除を始める）

- ・・・小さなほころいにも気づき、落ちているごみをすすんで拾える、そんなきれいな心を育てましょう。
「使った場所は使う前よりもきれいに！」「黙って真剣に！」をモットーに！

あいさつをしましょう

- ・・・自分から元気な声であいさつができる、あいさつの達人になろう！

学校内ですれちがう人には、自分からすすんであいさつをしよう！

じかんを守りましょう（ポイントは「早め」！！）

8時15分までには自分の席に座っているようにする。8時20分には読書をスタートさせる。

→ そのために、8時10分には昇降口を通過しましょう！

チャイム3分前には教室へ入り、1分前には着席して落ち着いて授業に臨みましょう！
移動教室でも、早めに移動をして、余裕をもって授業に臨めるようにしましょう。

※学校へは、学習に必要なものは持ってこない！スマホ・タブレット・ゲーム・お菓子などは×。

キーホルダー類も学習には必要ないので、かばんや筆箱にはつけない！

2. よい人間関係を築く（「友達は一生の宝」）

- 友達の良いところを認め合える人間関係をつくろう。周りの人が喜ぶようなことをたくさんしよう。
- 思いやりの心をもって行動しよう。他人に迷惑をかけない。人の嫌がることはしない。
- いじめをしない、させない、許さない、あたたかな学級・学年をみんなでつくる。
- 言葉には力がある。友達をけなさない、暴力をふるわない、暴言をはかない。
（なにげない言動が、人の人生を大きく左右するかもしれません）
- 行事には全力で、力を合わせて取り組む。→ 友情の深まりや素敵な思い出づくりにつながる。

3. 自分の命は自分で守る・トラブルを防止する

- 指定された通学路を通り、安全に気をつけて登下校する。（広がって歩かない）
- 携帯電話やインターネットの使い方には注意する。（犯罪に巻き込まれないように）
他人が写っている写真や動画は、SNS上にアップしない。自分のものも避けたい。

☆詳しい学校生活での約束はその都度説明していきます。

全員がきちんと気をつけて、気持ちよく生活できるようにしましょう！

2年生の学習について

「中だるみ」しない学習柱づくり

～受験生への架橋！基礎・基本の定着と学びの質向上！～

1. 「中だるみ」をしないように、学習三原則を引きつづき徹底し、授業を受ける心構えを定着させましょう！



《忘れ物ゼロ！》

- 教科係は授業後すぐに次の授業の連絡を聞き、学級へ伝えましょう。帰りの会で「拓け未来」にきちんと記入しましょう。
- 学習用具の貸し借りをしてはいけません。トラブルの元になります。
- 忘れ物をした場合、授業前に教科担任の先生に申し出ましょう。

《チャイム1分前着席！》

- チャイムと同時に始めのあいさつができるようにしましょう。放課のうちに次の授業の準備や移動を済ませ、3分前には入室し、授業開始1分前には着席しましょう。

《あいさつ全力！》

- 姿勢や目線に気をつけ、号令に合わせて元よくあいさつをしましょう。
- 椅子をきちんとしまい、分離礼をしましょう。

2. 提出物を期限までにきちんと提出することを通して、こつこつ努力することの大切さを学びましょう！

【平日課題】

- 「拓け未来」に、その日の振り返り日記を3行以上書きましょう。
- 学習予定表に従って、問題集「基礎整理」に取り組みましょう。

【休日課題】

- 学習予定表に従って、問題集「基礎整理」に取り組みましょう。
- 五教科の課題を進めましょう。

【教科の課題・テスト前の課題】

- 教科担任からも課題が出されることがあります。提出期限をきちんと把握し、計画的にすすめましょう。
- 課題を忘れてしまった場合は、きちんと担任の先生や教科担任の先生に報告しましょう。
- 課題を忘れてしまった生徒向けに、課題サポートの会を授業後に行うことがあります。

3. 授業では、先生や友達の話をしっかり和聞き姿勢や態度に気をつけ、授業を受ける心構えをしっかりとって臨みましょう！

- 指名されたときには、しっかりと「はい」と返事をしましょう。
- 人が話しているときによそごとをしたり、おしゃべりをしたりしないようにしましょう。
- 授業に関係ないこと（他の教科の課題など）をしてはいけません。
- 先生が黒板に書いた内容はもちろん、話している内容の中で重要だと感じたこともノートやプリントにメモしていきましょう。

- ・授業内で小テスト等があるときには、前日までにきちんと勉強をして臨むようにしましょう。
 - ・ペア活動やグループ活動にも積極的に参加し、友達の意見や考え方を知り、自分の考えを深めるようにしましょう。
4. 自分の意見や考えを積極的に発言できるようにしましょう！
- ・失敗を恐れず、挙手や発言をしましょう。
 - ・「お話タイム」のような発言しやすい時間に発言する練習をし、授業で発言することに自信をつけましょう。
5. 来年度は、受験生になるという自覚を高め、進路を決めていくうえで重要な1年になることを頭にに入れて、学習に取り組みましょう！

6. 教科コンクール

国語	数学	理科	英語	社会
(5) 月	(9) 月	(11) 月	(1) 月	(3) 月

- ・最優秀賞は100点、優秀賞は90点以上、合格点は80点以上です。全員合格を目標として、努力を重ねましょう。
- ・不合格になると、追試に取り組んだり特別課題が出されたりすることがあります。

7. 定期テスト

	テスト名	実施日	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語
1学期	中間テスト	5/20. 21	●	●	●	●					●
	期末テスト	6/19. 20. 21	●	●	●	●	●	●	●	●	●
2学期	中間テスト	10/7. 8	●	●	●	●					●
	期末テスト	11/18. 19. 20	●	●	●	●	●	●	●	●	●
3学期	学年末テスト (3年)	1/30	●	●	●	●					●
	学年末テスト (1・2年)	2/17. 18. 19	●	●	●	●	●	●	●	●	●

- ・テストに向けた学習の質を高め、自分で決めた目標を達成できるようにしましょう。
- ・テスト週間前にテスト計画表を作り、計画的にテスト勉強に取り組みましょう。
- ・テスト週間は、ただワークやプリントを終わらせるだけではなく、反復練習をすることで実力をつけたり自分の苦手な教科や分野を克服するための学習をしたりする期間にしましょう。

8. イーストさんタイムについて

・朝8:20~8:30を「イーストさんタイム」とし、次のような予定で活動を行います。

	通常	テスト週間・コンクール期間中
月曜日	構成的エンカウンター・学級レクリエーション	テスト勉強(学習)・小テスト
火曜日	読書	テスト勉強(学習)・小テスト
水曜日	読書(自己選択の日)	テスト勉強(学習)・小テスト
木曜日	読書	テスト勉強(学習)・小テスト
金曜日	構成的エンカウンター・学級レクリエーション お話しタイム	テスト勉強(学習)・小テスト

9. お話しタイムについて

(1) ねらい

- ① 発言をする機会を増やし、自分の意見や考えを周りに伝えることに慣れるきっかけとする。
- ② 周りとの意見交換を通して、互いの意見を認め合う力を養う。
- ③ トークテーマに沿った話し合いをする活動を通して、言語活用能力の向上を図る。
- ④ 学級内での好ましい人間関係を構築する。

(3) お話しタイムで心がけたいこと

- ① 全員発言をする。
- ② お話しタイムの七箇条を守る。

お話しタイム七箇条

発言者の四箇条

壱 全員に伝わる大きな声で発言する。

弐 語尾まではっきりと発言する。

参 みんなの方に体を向けて発言する。

四 友達の意見と関わらせて発言する。

聞き手の三箇条

壱 発言している人の方を見てうなずくなどして静かに聞く。

弐 友達を誹謗中傷するような言動をしない。

参 友達が話しているときに笑ったり、意見を否定したりするような失礼な態度をとらない。

☞ ○○さんと同じで…

☞ ○○さんと似ていて…

☞ ○○さんとは違って…

☞ ○○さんの意見につけ足しで…

(4) お話しタイムの流れ

- ☞ 机の上には何も置かず、お話しタイムの雰囲気を作る。
- ☞ 挨拶をする。「今からお話しタイムを始めます。お願いします。」
- ☞ テーマを伝える。
- ☞ お話しタイムスタート
- ☞ 先生の話



学習面でも、2年生の1学期、2学期、3学期と更にレベルアップしていくことを期待しています!

とくべつかつどう 特別活動について

○2年生に関わる主な行事予定

月	主な行事	月	主な行事
4月	・入学の集い ・朝倉川フォーラム ・出前講座（防災）	10月	・体育祭 ・合唱コンクール+文化祭
5月	・結団式 ・全校クラスマッチ ・救命救急講習 ・生徒総会	11月	・職場体験学習（4日間）
6月	・ビジネスパーク ・市総体壮行会	12月	・マラソン大会
7月		1月	
8月	～夏休み～	2月	
9月	・市新人戦壮行会 ・後期生徒会役員選挙	3月	・3年生を送る会 ・卒業式 ・2年進路学習会 ・前期生徒会役員選挙

○団活動について

- ・1～3年生で「青・ピンク・緑・オレンジ・黄色」の五つの団をつくって活動する。
- ※今年は、どの色で、どの組と団をつくるかは抽選で決める。
- ・年間を通して、行事や委員会キャンペーンなどを団で競い合い、ポイントを獲得する。
- ・年間の獲得ポイントが多い団・学級を年度末に表彰する。

〇〇団	△△団	□□団	◇◇団	▽▽団
1年組	1年組	1年組	1年組	1年組 & 1年組
2年組	2年組	2年組	2年組	2年組
3年組	3年組	3年組	3年組	3年組

せんぱい
～先輩としてのプライド～

令和6年3月 21日

2 学年 保護者様

とよはし しりつ とうようちゅうがっこうちやう
豊橋市立東陽中学校長
がくねん しゅにん
学年主任

さの 佐野
さかきばら 榊原
ひろや 裕哉
けんじ 健二

れいわ 5 ねんど 1 学年 預かり金決算書

このことについて、下記のとおり決算報告します。

き
記

1 収入の部

こゝ 項 目	きん 金 額	てき 摘 要
ぜんねんど 前年度繰り越し金	0	
あず 預かり金総額	6,203,774	175 名分
ご 合 計	6,203,774	

2 支出の部

こゝ 項 目	きん 金 額	てき 摘 要
ほじょ 補助教材費	3,438,835	各教科ワーク等
じっしゅうざいりょうひ 実習材料費	2,297,048	ぎじゅつ 技術・かていか 家庭科・びじゅつざいりょうひなど 美術材料費等
たいけんがくしゅうひ 体験学習費	0	
そ の 他	467,891	ひら 拓け未来、みらい 証明写真代等
ご 合 計	6,203,774	

3 積み立て金収入の部

こゝ 項 目	きん 金 額	てき 摘 要
オリエンテーション合宿費	733,042	
ご 合 計		

4 積み立て金支出の部

こゝ 項 目	きん 金 額	てき 摘 要
オリエンテーション合宿費	369,318	
きょうざいひ 教材費へ流用分	363,724	
ご 合 計	733,042	

令和 6 年 5 月 2 日

2 学年 保護者様

豊橋市立東陽中学校長 佐野 裕哉
 学年主任 榑原 健二

令和 6 年度 2 学年預かり金予算書

このことについて、下記のとおり本年度の学年集金を予定させていただきます。
 詳細につきましては、各月の集金のお知らせをご確認ください。

くき記

1 収入の部

項 目	金 額	摘 要
前年度繰り越し金	0	
預かり金総額	4,900,000	175 名分 @ 28,000 円
合 計	4,900,000	

2 支出の部

項 目	金 額	摘 要
補助教材費	2,626,575	各教科ワーク等
実習材料費	1,324,400	技術・家庭科・美術材料費等
体験学習費	0	
そ の 他	949,025	拓け未来、証明写真代等
合 計	4,900,000	

3 積立金収入の部

項 目	金 額	摘 要
前年度繰り越し金	0	
合 計	0	

4 積立金支出の部

項 目	金 額	摘 要
合 計	0	

令和7年度 3年生での修学旅行について

保護者の皆様、日頃は、本校の教育活動にご理解とご協力をくださり、大変ありがとうございます。

3年生での修学旅行につきまして、現時点では、以下のように計画しています。よろしくご承知おきください。

(1) 日程 令和7年6月9日(月)～11日(水)

(2) 旅行先 東京・横浜・鎌倉・千葉方面

(3) 宿泊先 1日目→「ローズホテル横浜」(横浜中華街付近)

2日目→「舞浜ファーストリゾート」(ディズニーランドから徒歩15分)

(4) 3日間の主な旅行プラン(全行程、貸切バスでの移動を基本とします。)

1日目 学校→鎌倉大仏→鶴岡八幡宮(小町通り散策を含む)→横浜中華街

→山下公園→横浜のホテル(泊)

2日目 横浜のホテル→ディズニーアカデミー→ディズニーランド



*舞浜のホテルにて

→舞浜のホテル(泊)

3日目 舞浜のホテル→東京・横浜学級別分散学習→学校

(5) 旅行費用等について

修学旅行に向けてかかる費用や積み立て、支払い方法等につきましては、旅行業者JTB

の担当者よりご説明させていただきます。なお、学校を通しての積み立ては行いません。